

会 議 録

会議名	第6回光が丘地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時	令和7年2月14日(金) 19時30分～21時25分		
開催場所	光が丘公民館 大会議室		
出席者	委員	21人(別紙のとおり)	
	その他	8人(神奈川県公共住宅課2人、神奈川県住宅営繕事務所1人、大成ユーレック株式会社2人、株式会社市浦ハウジング&プランニング1人、こども・若者政策課2人)	
	事務局等	4人(中央6地区まちづくりセンター所長ほか2人、地域活力推進員1人)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可
	傍聴者数	2人	
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議 題</p> <p>(1) 地域活性化事業交付金について</p> <p>(2) まちづくりを考える懇談会の報告について</p> <p>(3) 令和7年度のまちづくり会議について</p> <p>(4) まちづくり会議の開催通知方法について</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 県営上溝団地建替事業について</p> <p>(2) (仮称)光が丘地区複合施設市民検討会ニュースについて</p> <p>(3) 青葉小学校閉校後の施設取扱いについて</p> <p>5 閉 会</p>		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

(○は委員の発言、■PFI事業者(大成ユーレック、市浦ハウジング&プランニング)の発言、◆神奈川県が発言、●こども・若者政策課の発言、▲事務局の発言)

1 開 会

割柏会長が開会

2 あいさつ

割柏会長あいさつ

説明の都合上、順番を入れ替え、4 その他から議事が進行された。

4 その他

(1) 県営上溝団地建替事業について

神奈川県およびPFI事業者より県営上溝団地建替事業(2工区)について、説明が行われた。

<説明要旨>

- ・2月28日(金)、3月1日(土)に上溝団地建替事業の近隣説明会を開催する予定であり、光が丘地区まちづくり会議へ事前にご説明をさせていただくものである。
- ・2工区の予定工期は令和7年6月から令和8年8月までである。このうち令和7年6月からは解体工事、令和7年12月から建設工事を行う予定である。
- ・2工区の東側道路は4mから6mに拡幅され、外周は幅員2mの歩道上空を設ける予定である。
- ・平屋建ての集会所を設け、集会所前には広場を設置する。

<主な意見・質問等>

○工事区域の隣に児童館や医院があるため、警備員を増やしていただきたい。

⇒■危険であると認識しているため、考慮しながら人員を配置したい。

○里見公園の前は工事車両が通過するのか。

⇒■工事車両が通過するため、車両の通過が多い場合には、公園の出入口など

に警備員を配置したいと考えている。

⇒○相模原光が丘郵便局前に路上駐車をしている車が多く、安全のために警備員を配置していただけるのか。

⇒■駐車をしないように標示を出すなど、対応について検討をさせていただきたい。

⇒○地域の中でも駐車をしないよう周知をしたいと思うが、光が丘地区にお住まいの方以外も来るため、警備員を配置していただけるとありがたい。

○歩道上空地の地面は土か、アスファルトか。

⇒■アスファルトである。

○集会所前にある広場の広さは500㎡か。芝を植えていただけるのか。

⇒■神奈川県の要求水準のとおり、8m×40mの芝生広場を設置する。8m×40mの芝生広場を含め、コミュニティ広場全体で合計500㎡整備する予定である。

○団地内の植栽の手入れは団地住民が行うのか。

⇒■高木については、指定管理者が管理を行う。それ以外の植栽は団地にお住まいの方に管理を行っていただく。

○自治会を新たに立ち上げるために、1工区に入居する方のリストをいただきたい。

⇒◆担当部署に確認をしたうえで、回答させていただく。

▲3月に青葉小学校が閉校するため、通学ルートが変更となる。光が丘小学校へ通学する子どもが工事区域周辺を通る場合はご配慮いただきたい。

⇒■昨年、光が丘小学校の校長先生から話は伺っており、並木四丁目側は工事車両を通さないようにしている。

⇒○見守り隊からも光が丘小学校に確認する。

(2) (仮称) 光が丘地区複合施設市民検討会ニュースについて

こども・若者政策課より「(仮称) 光が丘地区複合施設市民検討会ニュース」について、説明が行われた。

<説明要旨>

・担当の市職員で和泉短期大学のキャリアデザインセンターの視察を行った。

大変参考になる取組であり、学生や保護者の方の声を聞きながら、複合施設の部屋の使い方を検討していきたいと考えている。

- ・複合施設整備プラン案は、現在、1階に児童館機能や滞在型図書館等を設置し、2階は主に公民館の貸室とすることを想定している。
- ・1月30日（木）にも市民検討会が開催され、部屋の配置に関する話し合いが行われるなど、順調に議論が進められている。

<主な意見・質問等>

○光が丘公民館側の道路に「歩行者空間の整備」と書いてあるが、歩道を広げる予定なのか。

⇒●お見込みの通りである。まだお約束はできないが、道路が狭いということは課題として認識しているため、広げられるように検討を進めている。

○以前は既存の学校跡施設を有効活用して、子どものための活動機能を設けることなどを検討していたが、途中で公民館や児童館が入ることになるなど、話が大きく変わってしまい、ショックを受けた。資料を見直して気付いたが、B棟を解体せずに残し、活用する考えはなかったのか。

⇒●A棟およびC棟に陽光園と保育園を整備し、B棟に代わってより広く新たな複合施設を整備することなどから、B棟は解体する予定である。

⇒○既存の施設を有効活用するという方針だったが、短絡的な考えで建物を壊してしまうのはもったいない。また、現在は公民館や児童館など、住民が利用できる施設として検討されているが、地域で子どもを育てるような施設といった当初のコンセプトから離れてしまっていると感じている。

⇒●公共施設の再編において、市全体の方向性として、床面積を縮小していくという考え方があつた。当初は既存施設を利活用するという前提であつたが、市でもう一度考えさせていただき、公民館や児童館を含めた複合施設を建設するという方向転換をさせていただいた。運用面の中で、地域で子どもを育てる機能を皆さんと一緒に実現できたらと思っている。

○正門側の道路は拡幅しないのか。

⇒●十分な幅が確保されていることから、拡幅する予定はない。

(3) 青葉小学校閉校後の施設取扱いについて

こども・若者政策課より青葉小学校閉校後の避難所機能について、説明が行われた。

<説明要旨>

- ・令和7年度および令和8年度は避難所機能を維持する予定である。
- ・令和9年度から令和11年度までは避難所としては使用できなくなるが、令和12年度の供用開始後は再度避難所として活用していく予定である。
- ・令和9年度以降の避難所として使用できない期間については、令和9年3月に閉校する並木小学校の避難所も含めて、危機管理局と中央区役所地域振興課が避難所運営協議会と協議をしながら、令和8年度の前半までに対応策をお示しさせていただく。

<主な意見・質問等>

○青葉小学校および並木小学校の避難所組織を、他の学校に分散するということは検討されているのか。

⇒●選択肢の一つにはある。しかし、先日、青葉小学校避難所運営協議会へ同様の説明を行った際には、他の避難所運営協議会と統合することは大変であり、他の場所を探してもらいたいというご意見もいただいている。他の場所が見つかるかわからないが、様々な方法を考えながら、協議を進めていきたいと考えている。

⇒○避難所運営協議会が統合するのであれば、早いうちに相手先の避難所運営協議会も会議に呼んでいただきたい。

○銀河アリーナや国民生活センターなども避難所として使用することができないか。

⇒●様々な選択肢を持って、検討を進めてさせていただく。

こども・若者政策課より青葉小学校閉校後の学校開放利用について、説明が行われた。

<説明要旨>

- ・12月に開催された光が丘地区まちづくりを考える懇談会の中で、中学生より青葉小学校閉校後も体育施設をスポーツ利用のために開放し続けてほしいと要望が出た。
- ・令和7年10月以降は、管理業者に施設管理を委託する予定であり、業者において鍵の貸し出し管理ができるよう調整を行っている。
- ・現在の学校開放利用は、青葉小学校が会議を開催し、利用調整を行っていると同っているが、その役割を地域で担っていただけるか確認をしたい。
- ・利用できる期間は令和7年10月から令和9年3月までであり、あくまで工

事開始までの暫定的なものであるとご理解いただきたい。

- ・現在の学校開放で利用している範囲を超えないことを守っていただきたい。具体的には、貸し出し先を現在利用している活動団体までとし、利用時間は平日の夜と土日とさせていただく。
- ・体育館の近隣にお住いの方からは、スポーツ利用は19時までにしていただきたいというご意見をいただいている。地域の皆様で利用管理をしていただければ、並木四丁目自治会をメンバーに入れていただけるとトラブルを防げるのではないかと考えている。
- ・光が丘地区自治会連合会など、地域にある団体で利用管理を担っていただけるかどうか、投げかけをさせていただいた。

<主な意見・質問等>

○地区子連でも体育館を利用している話を聞いており、地域で協力をしながら管理を行っていくべきであると考えている。ここですぐに決定する事項ではないが、各団体の皆様にはご協力をいただきたい。

(3) 青葉児童館建設のあゆみについて

割柏会長より青葉児童館が建設されるまでの経過について、説明が行われた。

<説明要旨>

- ・昭和46年7月に青葉児童館の土地が所有者個人から相模原市に無償譲渡され、昭和48年5月には青葉児童館建設委員会が発足した。
- ・工事費の一部に地元協賛金が充てられるなど、市と協議しながら、建設が進められ、昭和50年3月に青葉児童館が建設された。
- ・並木3丁目自治会より、青葉児童館の土地購入を希望する話が出ていることから、光が丘地区自治会連合会が調整を行っている。令和6年10月17日にこども・若者支援課と打ち合わせを行っており、児童館が移転した場合には、単に土地を売却するのではなく、地元の意見を優先して考えていただくように念押しをしている。
- ・まちづくり会議で扱う案件ではないと考えているが、前回のまちづくり会議でご質問が出たので、回答させていただいた。

<主な意見・質問等>

○地元の意見を優先することについて、市は前向きに考えてくれているのか。
⇒○地域のこれまでの尽力について理解をしていただいております、話をした感触では前向きに考えていただいていると感じている。

⇒○地元の希望が優先的に通るよう、市と交渉していただきたい。

3 議題

(1) 地域活性化事業交付金について

令和6年度の地域活性化事業交付金の交付状況および令和7年度事業の募集方法について、事務局より説明が行われた。

<説明要旨>

- ・光が丘地区における令和6年度の地域活性化交付金の交付件数は「光が丘防災フェス」と「交通安全教室スケアードストレート」の2件で、交付額の合計は851,000円であった。
- ・令和7年度の受付は4月1日から開始し、光が丘地区における1次募集の締め切り日は4月25日（金）とさせていただく。

(2) まちづくりを考える懇談会の報告について

加賀谷委員より12月8日（日）に中学生を招いて開催された、光が丘地区まちづくりを考える懇談会の報告が行われた。

<説明要旨>

- ・中学生からは市長に対して、合計7つの要望・提案が行われた。
- ・懇談会の最後には、緑が丘中学校および弥栄中学校に実施したアンケート（市長さんへの質問、市長さんへ伝えたいこと）を市長に手渡し、回答の作成を依頼した。
- ・今後もこどもまちづくり会議で議論を行い、中学生の視点でまちづくりに向き合っていたいただきたいと思いますと考えている。

(3) 令和7年度のまちづくり会議について

令和7年度のまちづくり会議について、まちづくり会議の日程およびまちづくり会議委員の構成について、事務局より説明が行われた。

(4) まちづくり会議の開催通知方法について

今後のまちづくり会議開催通知の送付方法の変更について、事務局より提案が行われた。

<説明要旨>

- ・事務作業の効率化のため、まちづくり会議開催通知の送付方法を郵便から電

子メールに変更させていただきたい。なお、希望する方には、引き続き郵便でお送りする。

<結果>

異議なし。来年度より、開催通知の送付方法は電子メールとする。

5 閉 会

割柏会長が閉会

以 上

光が丘地区まちづくり会議委員出欠席名簿

No.	団体等	団体での役職等	氏名	出欠
1	光が丘地区自治会連合会	会長	割 柏 秀 規	出席
2	光が丘地区自治会連合会	副会長	阿 部 俊 夫	出席
3	光が丘地区自治会連合会	副会長	鈴 木 勝 雄	出席
4	光が丘地区自治会連合会	副会長	南 雄 二	出席
5	光が丘地区自治会連合会	副会長	熊 谷 由 加	欠席
6	光が丘地区社会福祉協議会	会長	飯 沼 守	出席
7	光が丘地区社会福祉協議会	会計	小 山 千 秋	出席
8	光が丘地区民生委員児童委員協議会	会長	石 井 和 子	出席
9	光が丘地区民生委員児童委員協議会	副会長	岸 豊 治	出席
10	光が丘公民館	館長	加賀谷 育 子	出席
11	光が丘公民館	青少年指導委員	富 木 美智世	出席
12	陽光台公民館	館長	前 田 進	出席
13	陽光台公民館	体育部長	佐 藤 直 樹	欠席
14	光が丘地区子ども会育成連絡協議会	会長	羽 鳥 亜樹子	欠席
15	老人クラブ連合会 (光が丘地区・陽光台地区)	光が丘地区	佐 藤 健 司	出席
16	光が丘地区交通安全母の会	会長	田 中 友 紀	欠席
17	交通安全協会 (青葉支部・陽光台支部・光が丘支部)	光が丘支部	安 藤 浩 秋	出席
18	小学校PTA	陽光台小学校PTA会長	豊 嶋 良 太	欠席
19	中学校PTA	弥栄中学校PTA	後 藤 忍	出席
20	小・中学校長	緑が丘中学校校長	齋 藤 敦	出席
21	和泉短期大学	准教授	吉 田 久仁子	欠席
22	青少年健全育成協議会 (光が丘公民館区・陽光台地区)	光が丘公民館区	岡 見 益 義	出席
23	防災専門員・防犯指導員	防犯指導員	村 松 映 介	出席
24	避難所運営協議会	光が丘小学校 避難所運営協議会会長	青 木 進 一	出席
25	光が丘地域包括支援センター	係長	大 谷 尚 功	出席
26	一般社団法人光が丘ふれあいセンター	代表理事	平 林 清	出席
27	有識者		西 本 敬	出席